

第 123 回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成 26 年 5 月 16 日（金） 13 時 30 分～15 時 05 分

場 所 大学本部棟 5 階第 1 会議室

出席者

（評議員）前田学長、川村理事、佐藤理事、新藤理事、田中理事、松川理事
中村教育人間科学部長、杉山工学部長、早川生命環境学部長、
寺崎附属図書館長、内田クリーンエネルギー研究センター長、
進藤・時友・香川・中尾・柴田・坂本・柳田 各教授、大高教学支援部長

（列席者）鮎川監事、古井監事、中村総務部長、本多財務管理部長、上野施設・環境部長、
大木総合情報戦略部長、山田医学部事務部長、高村企画部長、山田研究支援課長、
笹垣人事課長、佐野会計課長、小澤教務課長、佐野学生支援課長、望月企画課長、
梶原教育人間科学部支援課長、平出生命環境学部支援課長、中村財務管理課補佐、
志田工学部支援課補佐、石原監査室長、田中総務・広報課補佐、
白沢役員支援室（特命事項担当）

議事要録確認

第 122 回教育研究評議会（26. 4. 18 開催）議事要録を確認した。

報告事項

- 1 役員会の開催状況について
学長から、第 143 回役員会（26. 4. 23 開催）の開催状況について、資料 1 により報告があった。
- 2 学生の学籍異動について
川村理事から、平成 26 年 4 月 30 日現在における学生の休学者数等について、資料 2 により報告があった。
- 3 平成 26 年度科学研究費助成事業の内定状況について
田中理事から、平成 26 年 5 月 12 日現在における平成 26 年度科学研究費助成事業の内定状況について、資料 3 により報告があった。
- 4 平成 25 年度全学共通間接経費取得者について
佐藤理事から、平成 25 年度全学共通間接経費の取得状況及び勤勉手当における外部資金獲得特別評価について、資料 4 により報告があった。
- 5 平成 26 年度戦略・公募プロジェクトについて
佐藤理事から、平成 26 年度戦略・公募プロジェクトに係る公募内容等について、資料 5 により報告があった。

6 消費税の円滑かつ適正な転嫁について

佐藤理事から、消費税の転嫁拒否等の行為の是正に関する特別措置を踏まえ、調達等契約事務において消費税の転嫁を受け入れ、業務の適正な執行に取り組むよう、各学部等において周知いただきたい旨、資料6により報告があった。

7 甲府・医学部キャンパス間シャトルバス運行時刻の改正について

佐藤理事から、甲府・医学部キャンパス間シャトルバス運行時刻の改正について、資料7により報告があった。

8 WindowsXP 及び Office2003 の対処状況調査について

松川理事から、Microsoft Windows XP 及び Microsoft Office 2003 のサポート期間終了に伴う情報セキュリティ問題への対処について、文部科学省からの依頼に基づき対処状況調査を実施する旨、資料8により報告があった。

9 文部科学省との意見交換の概要について

学長から、5月13日（火）に実施された文部科学省との意見交換の概要について報告があり、人事改革、ガバナンス機能の強化、教育力・研究力の強化等へ向け、改革を加速させる必要がある旨、発言があった。

10 日本学士院第60回公開講演会の開催について

学長から、5月24日（土）に開催される日本学士院第60回公開講演会について、資料9により報告があり、若手教員及び学生に対し積極的な参加を呼び掛けていただきたい旨、発言があった。

審議事項

1 教員の昇任選考（案）について

学長及び中尾評議員から、国立大学法人山梨大学教員選考手続に関する規程第7条に基づく教員の昇任選考（案）について、資料10により、次の5名に係る選考経緯等の説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・ 准教授（発令年月日：平成26年6月1日）
江幡 重人（大学院医学工学総合研究部臨床医学系（整形外科科学講座））
- ・ 講師（発令年月日：平成26年6月1日）
中村 勇規（大学院医学工学総合研究部基礎医学系（免疫学講座））
- ・ 准教授（発令年月日：平成26年6月1日）
中根 貴弥（医学部附属病院（新生児集中治療部））
- ・ 講師（発令年月日：平成26年6月1日）
金村 英秋（医学部附属病院（小児科））
- ・ 講師（発令年月日：平成26年6月1日）
安藤 隆（医学部附属病院（整形外科））

2 年俸制導入（案）について（継続）

松川理事から、年俸制導入（案）について、文部科学省との相談を踏まえ、「教授型」及び「助教型」で検討している旨、資料11により説明があり、審議の結果、各学部等から意見を求めることとし、継続して審議することとした。

3 大学改革の推進（案）について

学長から、大学改革の推進（案）について、これまでの研究成果を基に高度な研究を推進するとともに、先端領域の世界的研究拠点を形成すること、また、全学的協力体制に基づく新たな教育研究組織の構築・整備を行いたい旨、資料12により説明があり、審議の結果、各学部等から意見を求めることとし、継続して審議することとした。

以 上